

ソフトウェア・シンポジウムのご説明

ソフトウェア技術者協会について	-----	2
ソフトウェア・シンポジウムの歴史 その1	-----	3
第40回 Software Symposium 2020		
第39回 Software Symposium 2019		
ソフトウェア・シンポジウムの歴史 その2	-----	6
第40回 Software Symposium 2020		
:		
第1回 Software Symposium 1980		

ソフトウェア技術者協会について

ソフトウェア技術者協会(SEA)は、ソフトウェアハウス、コンピュータメーカ、計算センター、エンドユーザ、大学、研究所など、それぞれ異なった環境に置かれているソフトウェア技術者あるいは研究者が、そうした社会組織の壁を越えて、各自の経験や技術を自由に交流しあうための「場」として、1985年12月に設立されました。

その主な活動は、機関誌SEAMAILの発行、支部および研究分科会の運営、セミナー/ワークショップ/シンポジウムなどのイベントの開催、および内外の関係諸団体との交流です。現在では、北は北海道から南は沖縄まで、設立の趣旨に賛同する多数の個人会員を擁するにいたりました。また法人賛助会員制度もあり、セミナーやワークショップへの社員の参加などに利用されています。支部は、東京以外に、関西、横浜、名古屋、九州、東北、広島、上海の各地区で設立されており、その他の地域でも設立準備をしています。分科会は、東京、関西、名古屋で、それぞれいくつかが活動しており、その他の支部でも、月例会やフォーラムが定期的に行われています。

「現在のソフトウェア界における最大の課題は、技術移転の促進である」といわれています。これまでわが国には、そのための適切な社会的メカニズムが欠けていたように思われます。SEAは、そうした欠落を補うべく、これからますます活発な活動を展開して行きたいと考えています。いままで日本にはなかったこの新しいプロフェッショナルソサイエティの発展のために、ぜひとも、あなたのお力を貸してください。

代表幹事

小笠原秀人

幹事

安達賢二	荒木啓二郎	石川雅彦	伊藤昌夫	岡本圭史	小川明彦	落水浩一郎
岸田孝一	熊谷 章	栗田太郎	小林 修	小松久美子	酒匂 寛	塩谷和範
鈴木裕信	玉井哲雄	富松篤典	中谷多哉子	中野秀男	中森博晃	中山優紀
奈良隆正	野中 哲	野村行憲	乗松 聡	端山 毅	平尾一浩	本多慶匡
三輪 東	宮田一平	諸岡隆司	米島博司			

名誉会員

荒木啓二郎 岸田孝一 熊谷章 玉井哲雄 中野秀男 松原友夫 山崎利治

会計監事

橋本勝 杉田義明

事務局

Office@sea.jp

〒157-0073 東京都世田谷区砧二丁目17番7号

株式会社ニルソフトウェア内

ソフトウェア技術者協会 事務局 伊藤昌夫

TEL: 03-6805-8931

- 日程：2020 年 6 月 17 日（水曜日）～ 18 日（木曜日）
- 場所：オンライン開催（当初の開催予定場所：いわて県民情報交流センター（アイーナ））
- 実行委員長：野村 行憲（岩手県立産業技術短期大学校），漆原 憲博（ジェーエフピー）
- プログラム委員長：日下部 茂（長崎県立大学），河野 哲也（ディー・エヌ・エー）
- 参加費：SEA 会員，SEA 賛助会員，協賛団体会員：4,000 円
一般：5,000 円，地元：3,000 円，学生：2,000 円

■実績：

参加者数：162 名

論文投稿数／採択数：22

- 研究論文：10
- Future Presentation：3
- 経験論文：2
- 事例発表：7

ワーキング・チュートリアル：8

<ワーキング>

- 実践！形式仕様言語を用いたモブプログラミング
- PMO・レビューアのための場を作る対話法を考えてみよう ～福祉分野で話題の対話法をソフトウェア開発へ～
- 「技術的負債可視化簡易調査票」の試作
- 新しい品質保証のかたちを目指して in SS2020
- 探索的テストのコツ ～チャーターの活用術～
- エンジニアのトリセツ 4：コミュニティ型のチーム活動について考える ～COVID-19 対策サイト開発の謎に学ぶ～
- テレワーク時代の技術者育成 ～教えないでスーパーソフトウェアエンジニアを育てる～OSS これからの 20 年を想像する

<チュートリアル>

- エンジニアの為のオンラインでの場作り

- 日程：2019 年 6 月 5 日（水曜日）～ 7 日（金曜日）
- 場所：熊本市国際交流会館（熊本県熊本市）
- 実行委員長：荒木 啓二郎（熊本高等専門学校），富松 篤典（電盛社）
- プログラム委員長：栗田 太郎（ソニー），
末吉 敏則（熊本大学）
- 参加費：SEA 会員，SEA 賛助会員，協賛団体会員：25,000 円
一般：35,000 円，地元：8,000 円，学生：5,000 円，地元学生：1,000 円
- 基調テーマ：魅力的な「ソフトウェア開発」を目指して
- 実績：

参加者数：154 名

論文投稿数／採択数：26

- 研究論文：13
- Future Presentation：3
- 経験論文：4
- 事例発表：6

ワーキング・チュートリアル：13

<ワーキング>

- OSS これからの 20 年を想像する
- 働き方改革 ～プロセスを改善して業務効率アップ！
- レガシーソフトウェアのブラックボックス化をどう防ぎ，どう解消する？
- 組織パターンの活用 複数拠点開発を円滑に
- 新しい品質保証のかたちを目指して
- 仕様について考えよう - SPARK/Ada を用いたプログラム検証を題材にして-
- 本当は難しくないソフトウェアプロダクトライン
- プロセス自己改善手法のビックバン到来？
- PSP/TSP の Creative Commons 化を契機に -
- エンジニアのターニングポイント：異動，転職，リタイヤ
～ 新たなチャレンジとストレス克服 ～
- 様々なふりかえり手法の効果的なシチュエーションを考えてみよう！
- 未来を切り開くソフトウェア教育の可能性を探る
- ソフトウェア開発の現状と今後の発展に向けたディスカッション

<チュートリアル>

- エンジニアのための『質問力』（引き出す力）を伸ばすワークショップ

ソフトウェア・シンポジウムの歴史 その2

第40回 Software Symposium 2020

期日：2020年6月17日（水曜日）～18日（木曜日）

会場：オンライン開催（当初の開催予定場所：いわて県民情報交流センター（アイーナ））

参加者：162名

実行委員長：野村 行憲（岩手県立産業技術短期大学校），漆原 憲博（ジェーエフピー）

プログラム委員長：日下部 茂（長崎県立大学），河野 哲也（ディー・エヌ・エー）

第39回 Software Symposium 2019

期日：2019年6月5日（水曜日）～7日（金曜日）

会場：熊本市国際交流会館（熊本県熊本市）

参加者：154名

基調テーマ：魅力的な「ソフトウェア開発」を目指して

実行委員長：荒木 啓二郎（熊本高等専門学校），富松 篤典（電盛社）

プログラム委員長：栗田 太郎（ソニー），末吉 敏則（熊本大学）

第38回 Software Symposium 2018

期日：2017年6月8日（水）～10日（金） 会場：かでの2・7（北海道札幌市）

参加者：107名

基調テーマ：魅力的な「ソフトウェア開発」を目指して

実行委員長：中野 秀男（帝塚山学院大学），本多 慶匡（東京エレクトロン）

プログラム委員長：安達 賢二（HBA），落水 浩一郎（University of Information Technology, Myanmar）

第37回 Software Symposium 2017

期日：2017年6月7日（水）～9日（金） 会場：宮崎市民プラザ

参加者：120名

基調テーマ：開かれたソフトウェア開発

実行委員長：荒木 啓二郎（九州大学），小笠原 秀人（東芝）

プログラム委員長：片山 徹郎（宮崎大学），栗田 太郎（ソニー）

第36回 Software Symposium 2016

期日：2016年6月5日（日）～8日（水） 会場：米子コンベンションセンター BIG SHIP

参加者：115名

基調テーマ：魅力的な「ソフトウェア開発」

実行委員長：宮田 一平（アイエックス・ナレッジ），松本 健一（奈良先端科学技術大学院大学）

プログラム委員長：小笠原 秀人（東芝），大平 雅雄（和歌山大学）

第35回 Software Symposium 2015

期日：2015年6月14日（日）～17日（水） 会場：県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛

参加者：127名

基調テーマ：ソフトウェア開発の未来

実行委員長：鯨坂 恒夫（和歌山大学），新谷 勝利（新谷 IT コンサルティング）

プログラム委員長：小笠原 秀人（東芝），西 康晴（電気通信大学）

プログラム副委員長：大平 雅雄（和歌山大学）

第34回 Software Symposium 2014

期日：2014年6月8日（日）～11日（水）会場：秋田市にぎわい交流館 AU（あう）

参加者：137名

基調テーマ：技術革新

実行委員長：落水 浩一郎（北陸先端科学技術大学院大学）

新谷 勝利（新谷 IT コンサルティング）

プログラム委員長：西 康晴（電気通信大学），野村 行憲（アイシーエス）

第33回 Software Symposium 2013

期日：2013年7月7日（日曜日）～10日（水曜日）場所：長良川国際会議場

参加者：140名

実行委員長：奈良 隆正（NARAコンサルティング），山本 修一郎（名古屋大学）

プログラム委員長：野呂 昌満（南山大学），端山 毅（NTTデータ）

第32回 Software Symposium 2012

期日：2012年6月12日（火）～14日（木）会場：AOSSA（福井市）

参加者：143名

実行委員長：中野 秀男（大阪市立大学）

プログラム委員長：伊藤 昌夫（ニルソフトウェア），栗田 太郎（フェリカネットワークス）

鈴木 正人（北陸先端科学技術大学院大学）

第31回 Software Symposium 2011

期日：2011年6月8日（水）～10日（金）

会場：長崎ブリックホール（長崎県長崎市）

参加者：109名

実行委員長：中野 一英（NDKCOM），田中 一夫（アイエックス・ナレッジ）

プログラム委員長：栗田 太郎（フェリカネットワークス），檜崎 修二（長崎大学）

第30回 Software Symposium 2010

期日：2010年6月9日（水）～11日（金）

会場：横浜市開港記念会館（神奈川県横浜市）

参加者：ワーキング会議63名，公開講座64名

実行委員長：熊谷章（タオベアーズ），小池太（日立製作所）

プログラム委員長：山田正樹（メタボリックス），飯田周作（専修大学），

第29回 Software Symposium 2009

期日：2009年6月17日(水)～19日(金)

会場：かでの2・7 北海道立道民活動センター (北海道札幌市)

参加者：90名

実行委員長：中谷多哉子(筑波大学/エス・ラグーン) 熊谷 章(タオベアーズ)

プログラム委員長：鈴木 裕信(鈴木裕信事務所) 中野 秀男(大阪市立大学)

第28回 Software Symposium 2008

期日：2008年6月25日(水)～27日(金)

会場：かがわ国際会議場 & サンポートホール高松 (香川県高松市)

参加者：112名

実行委員長：古川善吾(香川大学) 中谷多哉子(筑波大学/エス・ラグーン)

プログラム委員長：垂水浩幸(香川大学) 石川雅彦(SRA)

第27回 Software Symposium 2007

期日：2007年6月27日(水)～29日(金)

会場：新潟市 朱鷺メッセ(新潟・新潟市)

参加者：100名

実行委員長：実行委員長 小池 太(日立製作所)

プログラム委員長：中谷 多哉子(筑波大/S ラグーン), 小笠原 秀人(東芝)

第26回 Software Symposium 2006

期日：2006年7月19日～21日

会場：ウェルシティ熊本(熊本県・熊本市)

参加者：134名

実行委員長：荒木 啓二郎(九大), 富松 篤典(電盛社)

プログラム委員長：落水 浩一郎(JAIST), 小池 太(日立製作所)

第25回 Software Symposium 2005

期日：2005年6月8日～10日

会場：富山国際会議場(富山県・富山市)

参加者：154名

実行委員長：近藤 康二(ソニー)

プログラム委員長：菅原 耕一(富士フイルムソフトウェア), 藤枝 和宏(JAIST)

第24回 Software Symposium 2004

期日：2004年6月22日～24日

会場：岡山コンベンションホール (岡山県・岡山市)

参加者： 154 名

実行委員長： 大西荘一（岡山理科大）

プログラム委員長： 飯田周作（専修大学），鈴木郁子（シャープ）

第 23 回 Software Symposium 2003

期日： 2003 年 7 月 9 日 ～ 11 日

会場： ホテルニューキャッスル（青森県・弘前市）

参加者： 111 名

基調テーマ： 実践的ソフトウェア開発手法

実行委員長： 高橋光裕（電力中央研究所）

プログラム委員長： 東田雅宏（PFU），蔵川圭（NAIST）

第 22 回 Software Symposium 2002

期日： 2002 年 7 月 17 日 ～ 19 日

会場： 松江テルサ（島根県松江市）

参加者： 137 名

基調テーマ： 変革期のソフトウェア技術

実行委員長： 田中一夫（JFITS）

プログラム委員長： 青山幹雄（南山大学），阪井誠（SRA-KTL）

第 21 回 Software Symposium 2001

期日： 2001 年 6 月 13 日 ～ 15 日

会場： 高知会館（高知県・高知市）

参加者： 136 名

実行委員長： 楠瀬昌彦（元・高知大学），熊谷章（PFU）

プログラム委員長： 塩谷和範（SRA-KTL），松本健一（NAIST）

第 20 回 Software Symposium 2000

期日： 2000 年 6 月 21 日 ～ 23 日

会場： 金沢市文化ホール（石川県・金沢市）

参加者： 161 名

実行委員長： 落水浩一郎（北陸先端科学技術大学院大学）

新森昭宏（インテック W&G インフォマティクス）

プログラム委員長： 新田稔（プライスウォーターハウスクーパースコンサルタント）

野呂昌満（南山大学）

第 19 回 Software Symposium 1999

期日： 1999 年 6 月 16 日～18 日

会場： 盛岡マリオス

参加者： 116 名

実行委員長：熊谷章（PFU），野村行憲（ICS）

プログラム委員長：鯨坂恒夫（和歌山大学），端山毅（NTT Data）

第18回 Software Symposium 1998

期日：1998年6月17日～19日

会場：大阪市立大学（大阪府・大阪市）

参加者：193名

基調テーマ：共鳴と発展

実行委員長：中野秀男（大阪市立大学），田中一夫（JFITS）

プログラム委員長：落水浩一郎（JAIST），伊藤昌夫（ニルソフトウェア）

第17回 Software Symposium 1997

期日：1997年6月18日～20日

会場：福岡ソフトリサーチパーク（福岡県・福岡市）

参加者：208名

実行委員長：武田淳男（安川電機），高橋光裕（電力中央研究所）

プログラム委員長：荒木啓二郎（九州大学），酒匂寛（Designer's Den）

第16回 Software Symposium 1996

期日：1996年6月5日～7日

会場：広島国際会議場（広島県・広島市）

参加者：144名

基調テーマ：地域社会から「知域」社会へ

実行委員長：坂本啓司（オムロン）

プログラム委員長：大場充（広島市立大学），高橋光裕（電力中央研究所）

第15回 Software Symposium 1995

期日：1995年6月13日～16日

会場：ラフォーレ琵琶湖（滋賀県・守山市）

参加者：160名

実行委員長：中野秀男（大阪市大）

プログラム委員長：佐伯元司（東工大），坂本啓司（オムロン）

第14回 Software Symposium 1994

期日：1994年6月15日～17日

会場：金森ホール（北海道・函館市）

参加者：101名

実行委員長：杉田義明（日本NCD）

プログラム委員長：玉井哲雄（東京大学），渡邊雄一（アスキー）

第13回 Software Symposium 1993

期日：1993年6月9日～11日

会場：仙台市戦災復興記念館（宮城県・仙台市）

参加者：170名

基調テーマ：ダウンサイジング時代の新パラダイムを探る

実行委員長：野口正一（日本大学），山本保（東北コンピュータ・サービス）

プログラム委員長：二木厚吉（北陸先端科学技術大学院大学），堀江進（日本電気ソフトウェア）

第12回 Software Symposium 1992

期日：1992年6月6日～11日

会場：長野県農協ビル（長野県・長野市）

参加者：160名

基調テーマ：ネットワーク時代における分散開発環境

実行委員長：市川寛（電算）

プログラム委員長：岸田孝一（SRA），中野秀男（大阪大学）

第11回 Software Symposium 1991

期日：1991年6月11日～12日

会場：名古屋国際会議場（愛知県・名古屋市）

参加者：280名

実行委員長：野村敏次（日本電子計算）

プログラム委員長：落水浩一郎（静岡大学），熊谷章（PFU）

第10回 Software Symposium 1990

期日：1990年6月7日～8日

会場：京都リサーチパーク（京都府・京都市）

参加者：280名

実行委員長：盛田政敏（神戸コンピューターサービス）

プログラム委員長：鳥居宏次（大阪大学），臼井義美（日本電子計算）

第9回 Software Symposium 1989

期日：1989年6月14日～15日

会場：虎の門パストラル（東京・港区）

参加者：270名

実行委員長：林香（SRA）

プログラム委員長：飯沢恒（三菱電機東部コンピュータシステム）

藤野晃延（富士ゼロックス情報システム）

第8回 Software Symposium 1988

期日：1988年6月8日～9日

会場：虎の門パストラル（東京・港区）
参加者：約 300 名
実行委員長：高田佳彦（日本電子計算）
プログラム委員長：藤野晃延（富士ゼロックス情報システム）、林香（SRA）

第 7 回 Software Symposium 1987

期日：1987 年 6 月 4 日～5 日
会場：虎の門パストラル（東京・港区）
参加者：約 350 名
実行委員長：岡田正志（日本電気ソフトウェア）
プログラム委員長：高田佳彦（日本電子計算）、林香（SRA）

第 6 回 Software Symposium 1986

期日：1986 年 6 月 4 日～5 日
会場：虎の門パストラル（東京・港区）
参加者：約 300 名
実行委員長：村山公士（TDC）
プログラム委員長：岡田正志（日本電気ソフトウェア）

第 5 回 Software Symposium 1985

期日：1985 年 6 月 6 日～7 日
会場：虎の門パストラル（東京・港区）
参加者：約 300 名
実行委員長：遠藤靖彦(CAC)
プログラム委員長：村山公士(TDC)

第 4 回 Software Symposium 1984

期日：1984 年 6 月 5 日～6 日
会場：ホテル高輪（東京・港区）
参加者：約 300 名
実行委員長：玉井哲雄(三菱総合研究所)
プログラム委員長：遠藤靖彦(CAC)

第 3 回 Software Symposium 1983

期日：1983 年 6 月 20 日～21 日
参加者：約 300 名
実行委員長：吉村鐵太郎(管理工学研究所)
プログラム委員長：玉井哲雄(三菱総合研究所)

第 2 回 Software Symposium 1982

期日：1982年2月9日～10日

会場：都市センター（東京・千代田区）

参加者：約230名

実行委員長：鈴木弘（構造計画研究所）

プログラム委員長：吉村鐵太郎（管理工学研究所）

第1回 Software Symposium 1980

期日：1980年12月10日～11日

会場：都市センター（東京・千代田区）

参加者：約200名

実行委員長：岸田孝一（SRA）

プログラム委員長：鈴木弘（構造計画研究所）
